



報道機関 各位

SDGs×数理・データサイエンス×福祉が描く未来社会シンポジウム
『子ども・若者の生きづらさへの異分野融合アプローチ ～認知・関心からアクションへ～』

◆本件のポイント！

数理・データサイエンス×福祉・経済による「子ども・若者の生きづらさ」の克服へアプローチします。

◆本件の概要

島根大学法文学部山陰研究センターは、SDGs×数理・データサイエンス×福祉が描く未来社会シンポジウム『子ども・若者の生きづらさへの異分野融合アプローチ～認知・関心からアクションへ～』を開催します。

今回の新型コロナウイルス感染症対策では、データが表に出ることが多くなっているように思います。たくさんの方が毎日のように数字を見ながら社会の動向を推し量っています。複雑化・多様化する社会的課題・福祉的課題の克服に向けても、多様なアプローチのひとつとしてデータをその解決に活用すべきという社会的な要請が高まっています。

島根県の子ども・若者の孤立・貧困縮小のためのデータ分析結果をもとに、これまで捉えられていなかった、「子ども・若者の生きづらさを可視化」することに挑戦しました。そこから見えてくる課題について、学校教育や福祉行政の立場からだけでなく、公共交通や労働問題などを含む経済・社会全体で考え、「アクション」する契機となることを目的に開催します。

◆概要内容

SDGs×数理・データサイエンス×福祉が描く未来社会シンポジウム

『子ども・若者の生きづらさへの異分野融合アプローチ ～認知・関心からアクションへ～』

【日 時】2022年2月27日(日) 13:00～15:30

【開催方法】オンライン開催(ZOOM、Facebook Live、Twitter Live)

※参加無料

※ZOOMでご参加の場合は事前申込みが必要

【講 演】「島根大学 SDGs の取組み」

「島根大学 SDGs の取組みと数理・データサイエンスの位置づけ」

(島根大学理事 大谷 浩)

【基調講演】「Society5.0 を牽引する高等教育のデジタルトランスフォーメーション」

(文部科学省高等教育局専門教育課 企画官 中澤 恵太 氏)

【報 告】『データから見えてくる子ども・若者の生きづらさ～課題解決の本質に迫る～』

「数理・データサイエンス教育研究センターの活動の報告と将来の展望」

(島根大学数理・データサイエンス教育研究センター 黒岩大史)

「データで捉え、データが導く島根の子どもの貧困対策」

(島根大学法文学部 藤本晴久・宮本恭子)

「島根の子どもの居場所と支援」

(島根大学人間科学部 佐藤桃子)

◆本件の連絡先

島根大学法文学部山陰研究センター

電話： 0852-32-9833 /メール： admin-src[at]soc.shimane-u.ac.jp

※[at]は@に置き換えてください

案内 HP: <https://www.src.shimane-u.ac.jp/docs/2022020900014/>

【添付資料： あり(2 枚) なし】

SDGs× 数理・データサイエンス × 福祉が描く未来社会シンポジウム

子ども・若者の 生きづらさへの異分野融合アプローチ

～ 認知・関心からアクションへ～

今回の新型コロナウイルス感染症対策ではデータが表に出ることが多くなっているように思います。たくさんの人が毎日のように数字を見ながら社会の動向を推し量っています。

複雑化・多様化する社会的課題・福祉的課題の克服に向けても、多様なアプローチのひとつとしてデータをその解決に活用すべきという社会的な要請が高まっています。島根県の子ども・若者の孤立・貧困縮小のためのデータ分析結果をもとに、これまで捉えられていなかった、「子ども・若者の生きづらさを可視化」することに挑戦しました。そこから見えてくる課題について、学校教育や福祉行政の立場からだけでなく、公共交通や労働問題などを含む経済・社会全体で考え、「アクション」する契機となることを目的に開催します。

配信QRコードはこちら

開演

2022年2月27日 日 13:00-15:30

開催
方法

Zoomによるオンライン開催 (YouTube Liveによる同時配信あり)
※YouTube Liveでの視聴のみの場合、お申込みは不要です。



プログラム

13:00-13:05

挨拶 丸橋 充拓 (島根大学法文学部山陰研究センター長)

第1部

13:05-14:20

講演

「島根大学SDGsの取組み」
「島根大学 SDGs の取組みと数理・データサイエンスの位置づけ」
大谷 浩 (島根大学理事)

基調講演

「Society5.0を牽引する高等教育のデジタルトランスフォーメーション」
中澤 恵太氏 (文部科学省 高等教育局 専門教育課 企画官)

第2部

14:30-15:30

報告

「データから見えてくる子ども・若者の生きづらさ～課題解決の本質に迫る～」

14:30-14:50 「数理・データサイエンス教育研究センターの活動の報告と将来の展望」
黒岩 大史 (島根大学数理・データサイエンス教育研究センター)

14:50-15:10 「データで捉え、データが導く島根の子どもへの貧困対策」
藤本 晴久・宮本 恭子 (島根大学法文学部)

15:10-15:30 「島根の子どもの居場所と支援」
佐藤 桃子 (島根大学人間科学部)

主催：島根大学法文学部山陰研究センター

後援：島根県教育委員会、松江市教育委員会、出雲市教育委員会、安来市教育委員会、島根県、松江市、島根県社会福祉協議会、松江市社会福祉協議会、山陰中央新報社、山陰ケーブルビジョン

2022年2月21日までに、下記問い合わせ先へお申込みください。

申込
問い合わせ先

島根大学法文学部 山陰研究センター

TEL : 0852-32-9833 (平日 9:00 ~ 16:00) E-mail : admin-src@soc.shimane-u.ac.jp

登壇者プロフィール

中澤 恵太

文部科学省 高等教育局 専門教育課 企画官。
早稲田大学大学院理工学研究科博士前期課程を修了後、2002年に文部科学省に入省。
主として、産学連携・アントレプレナー政策、宇宙・海洋研究開発政策などを担当。
この間、2011年には大阪市役所に出向し、大阪駅北口のイノベーション拠点づくりの業務を担う。
また、2020年からは内閣府に出向し、第六期科学技術・イノベーション基本計画の策定業務を担う。
2021年8月より現職。

大谷 浩

島根大学理事 (SDGs、研究推進、産学連携、グローバル化推進、地域連携担当) 専門: 解剖学・発生生物学

黒岩 大史

島根大学数理・データサイエンス教育研究センター長 / 総合理工学部数理科学科 教授 専門: 数学

藤本 晴久

島根大学法文学部法経学科 准教授 専門: 地域経済学・農業経済学

宮本 恭子

島根大学法文学部法経学科 教授 専門: 福祉経済学

佐藤 桃子

島根大学人間科学部人間科学科 講師 専門: 社会福祉学・児童家庭福祉

注意事項と申込み方法

本シンポジウムは Web 会議ツール「ZOOM」を使用し、オンラインにて開催いたします。事前申込み制となりますので参加ご希望の方は以下の注意事項にご了承の上お申込みください。申込み受付後、ZOOMミーティング URL をご案内いたします。YouTube Live での視聴のみの場合お申込みは不要です。

参加方法

2月21日(月) までに下記の方法でお申込みください。

メールアドレス：admin-src@soc.shimane-u.ac.jp
(題名に「2/27 シンポジウム参加申込み」と記載ください。)
申込みフォーム：右記の QR コードからアクセスください。



申込みの際はお名前、メールアドレスを必ず記載ください (メールの場合は本文にご記入ください)。

参加にあたっての諸注意

本シンポジウムへ参加のご希望の方は以下の注意事項にご了承いただきますようお願い申し上げます。

ZOOMへの入室について

- 参加者確認のため、表示名を申込み時のお名前と同じものに変更下さい。
- 質疑応答等でご発言される時以外はマイクをミュートにして下さい。
- ZOOM 内の様子は YouTube Live 配信のほか、YouTube にアーカイブ公開されます事をご了承ください。お顔等が映る事に差し支えがある場合はカメラを OFF にしてご入室ください。
- ZOOM の操作方法については運営からご案内いたしません。ZOOM 公式ホームページなどをご参照ください。

トラブル時の対応について

トラブルが起こらないよう万全の準備をいたしますが、万一トラブル等が発生した場合は一度ミーティングルームを閉じさせていただきます。

その後、再度ミーティング URL 等 (および視聴用 URL) を発行し、お申込みの皆様へメールにてお知らせいたします。

その他(ZOOM・YouTube Live共通)

・私的利用以外の録画録音・録画データのアップロード・ZOOM のミーティング URL 等を非申込み者に教える、コメント欄・チャット等での誹謗中傷は固く禁止いたします。

申込
問い合わせ先

島根大学法文学部 山陰研究センター

TEL : 0852-32-9833 (平日 9:00 ~ 16:00) E-mail : admin-src@soc.shimane-u.ac.jp